

持続可能な責任ある投資の方針 投資運用

ファンドマネージャーとして、私たちは、投資家の利益のために行動する責任があります。こうした信託に基づいた役割のなかで、環境社会ガバナンス(ESG)および安全要素は、当社の不動産ポートフォリオの運用プロセスにおいて欠かすことのできない部分であると確信しています。当社が運用する資産のサステナビリティの実績を継続的に改善することを認識し、持続可能な投資商品を開発することは、当社の投資家の皆様、環境、そして当社を取り巻く各地のコミュニティにとって長期的な価値を提供するでしょう。

当社は、国連の責任投資原則(UNPRI)に署名し、当該原則に基づく公約にしたがって、無事故で怪我のない環境の下で運営しながら、経済、環境および社会における建設的な結果を出していくことで、自社事業のあらゆる側面において全ての利害関係者にとっての価値を創生することをお約束いたします。



従って、当社は、責任を持って次の行動を実行いたします。

1. 当社が実施する投資および経営管理に関する意思決定において発生する、環境、社会および安全上の問題がどのような影響を与え、リスクを発生させるかを正式に評価します。
2. 環境、社会および安全上の基準を測定し、報告します。



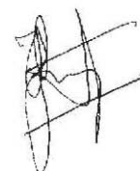
3. 世界各地で当社が運用する各ファンドを全般的に対象として、ファンドの資産とポートフォリオのサステナビリティに対する思いとパフォーマンス目標を明確にしてまとめるために、ファンド固有のサステナビリティに関する戦略を開発し、実行して、将来的には既存の資産と買収活動それぞれが、サステナビリティおよび財政という点で投資価値に貢献するかを決める重要なESG要素を提唱します。

4. グリーンビルの格付けツールがある場合は、環境上のパフォーマンスの基準として当該パフォーマンスを開示するため、格付けツールを活用します。

5. 利害関係者と関わりあいながら、持続可能な責任投資の監修に関するESGおよび安全上の問題に関する知識を彼らと共有して、UNPRIの受け入れを促進し、その重要性を広めていきます。

6. 業界の団体や政府とともに、不動産および投資の各業界において環境、社会および安全面でのパフォーマンスの改善を推進するためのツールおよび奨励策について取り組みます。

当社は、実際にどのように行動したか、進捗状況について毎年皆様にご報告申し上げます。



Tarun Gupta

Group Head of Investment Management
Lend Lease

June 2010